



普及センターだより

令和7年度

No.2

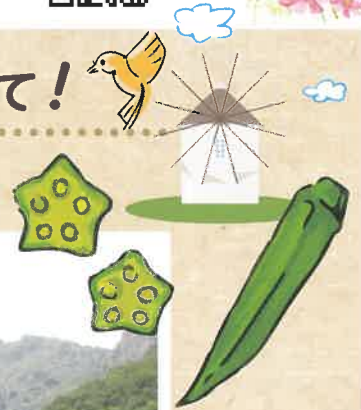
発行所 香川県小豆農業改良普及センター

〒761-4301 小豆郡小豆島町池田2519-2
TEL:0879-75-0145 FAX:0879-75-2477
E-mail shozunokai@pref.kagawa.lg.jp



小豆島の風景と農業に魅せられて!

福田 誠さん・あいさん ご夫妻



今回ご紹介するのは、小豆島町で農業を営む福田誠さん、あいさんご夫妻。誠さんはオリーブを、あいさんはオクラやナバナ等の露地野菜を中心に栽培しています。

誠さん、あいさんともに県外の出身ですが、小豆島でオリーブがきっかけで出会い、結婚され、小豆島で就農されました。

就農後は、先輩農家から栽培技術を教わったり、JAや普及センターなど関係機関に相談したりすることで、より良い農産物を作るために尽力されています。

今回、あいさんが中心となって管理されているオクラのほ場にお伺いしました。オリーブを中心に栽培されている誠さんも作業を手伝わっていて、夫婦で助け合って農作業を行っていらっしゃいました。

就農当初、植え付けのスケジュール調整に苦労されたとのことでしたが、長期の天気予報を確認し、失敗からも学びを得ていく中で、植え付けのタイミングをつかめるようになったそうです。日々、試行錯誤を繰り返しており、オクラの収穫にキュウリ用の収穫器具を用いるなど収穫作業に工夫を凝らすことで作業時間を短縮するなど、毎年少しずつ栽培技術をブラッシュアップさせています。

また、オリーブの販売にも積極的に取り組まれているとのこと、「毎年の経営目標を達成しつつ、農業をできるだけ長く楽しく続けたい」という抱負をいただきました。

普及センターとしても、お二人の今後のますますのご活躍を技術・経営面からサポートしていきます。

環境に配慮した農業に取り組んで「みどり認定」を受けましょう！



みどり認定とは？

「みどりの食料システム法」に基づき令和5年度から始まった制度です。
化学肥料・化学農薬の使用低減など、環境に配慮した農業に取り組む農業者を県が認定します。

みどり認定のメリット

- 令和9年度からの環境保全型農業直接支払交付金では「みどり認定」が要件化されます。
- 設備投資の際の税制優遇が受けられます。
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 日本政策金融公庫の無利子融資等が活用できます。

計画作成から認定までの流れ

- ①申請者による事前相談
- ②申請者による実施計画の作成
- ③認定申請書・実施計画を市町へ申請
- ④県による実施計画の認定の審査
- ⑤県による実施計画の認定(みどり認定)



認定要領、様式はこちら



認定要領



様式

【申請先】各町農林水産課
【申請期限】令和8年2月13日(金)まで

※おひとりでも、部会などのグループでも申請可能です。

多様な農業人材経営計画の認定を受けませんか！

地域農業を支える多様な農業人材



兼業農家や定年帰農者などの多様な農業人材が経営発展を目指す経営計画を認定し、将来にわたって地域農業を支える経営体として活躍できるよう支援します。

要件 申請者の

- ①地域計画に「農業を担う者」として位置付けられていること、又は位置付けられることが確実と見込まれること(認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、基本構想水準到達者は除く)。
- ②営農を5年以上継続する意欲があること。
- ③農産物販売金額50万円以上を目指すこと。
- ④地域農業の維持・発展に寄与し、積極的な営農展開を目指すこと。

方法 申請

- 申請期間 令和7年10月1日～令和8年1月31日(3月1日認定)
※次回認定は令和8年4月1日～令和8年7月31日(9月1日認定)
- 申請方法 多様な農業人材経営計画認定申請書を普及センターへ提出

制度の詳細・様式はこちらから！



多様な農業人材支援事業(ハード事業)

多様な農業人材経営計画の認定を受けた方の経営計画の達成に必要な営農用機械・施設の整備を支援します。
○助成額・補助率 補助上限200万円 事業費の1/3以内(県1/6以内、町1/6以内)

令和7年度

令和7年度 新規香川県農業士の紹介



森井浩太郎氏



土居秀浩氏



向井亮二氏

小豆管内で新たに、3名の方に香川県農業士の称号が香川県知事より贈られました。今後も地域農業の振興や後進の指導にご尽力いただけます。



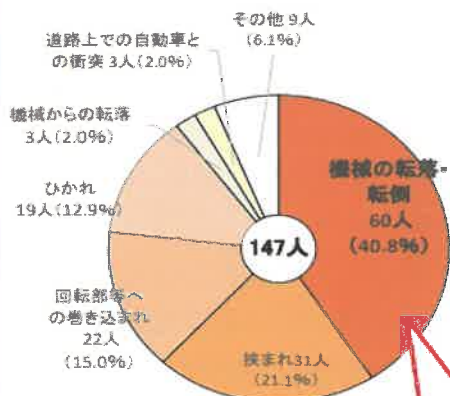
農作業安全

乗用型トラクターの転落・転倒に注意！

死亡事故の要因としては、「機械の転落・転倒」が最も多く、特に乗用型トラクターによる割合が年々、高くなっています。



農業機械事故による死亡の要因（令和5年）



農業機械事故のうち、「機械の転倒・転落」が約4割

シートベルトで身体を固定

安全フレームで安全域を確保



Check!

- ① 事故防止対策として、危険個所の減速や迂回をしましょう！
- ② 被害軽減対策として、必ずシートベルト、ヘルメットの着用を心がけましょう！

出典：農林水産省Webサイト

(https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/zennkoku-26.pdf)

(https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/kenshu-1.pdf)

受賞おめでとうございます!

第46回香川県野菜立毛品評会表彰

令和7年6月26日に開催された「第46回香川県野菜立毛品評会表彰式」において、小豆島からは2名の方が受賞されました。

「なばな」と「アスパラガス」の2部門での受賞です。

令和6年度は、梅雨明け後に高温が続き、播種時期となる9～10月が小雨であったため栽培が難しい年でしたが、丁寧な管理を行い、優秀な成績を取られました。

今後の益々のご活躍を期待しています!



関 利武 様



岡田 昌雄 様

受賞区分	受賞者名	受賞品目	住所
香川県農政水産部長賞	関 利武 様	なばな	土庄町
公益社団法人 香川県青果物協会理事長賞	岡田 昌雄 様	アスパラガス	小豆島町

第173回讃岐牛等香川県内産牛枝肉共励会表彰



左:最優秀賞を授賞された竹内登さん
(牛を運搬できる自家用船にて)

右:授賞した枝肉
 ・枝肉重量551.9kg
 ・ロース芯面積103cm²
 ・格付A5・12ランク

令和7年4月4日、土庄町伊喜末地区小豊島において肉用牛経営を行っている竹内登さんが、坂出食肉地方卸売市場で開催された「第173回讃岐牛等香川県内産牛枝肉共励会(香川県知事が会長を務める讃岐牛銘柄推進協議会)」において、最優秀賞(第1位)を受賞されました。

出品した牛(黒毛和種)は、オリーブ搾り果実を飼料化したものを給与し、小豆島・小豊島・豊島の指定牧場だけで育てられた小豆地域のオリジナル肉牛ブランド「小豆島オリーブ牛」です。

当日、県内からオリーブ牛(黒毛和種)26頭、交雑種4頭の計30頭が出品され、竹内さんは黒毛和種の雄牛(去勢)を出品し、肉に骨がついたままの状態の枝肉審査において、みごと最優秀賞に輝きました。
(画像、参考資料提供: J A 香川県小豆農業振興センター)

受賞区分	受賞者名	種別	住所
最優秀賞(第1位)	竹内 登 様	県内産牛(黒毛和種)	土庄町